

VISION データアナライザー ASAM標準MDFファイル対応



VISION Data Analyzer (VDA) は、業界標準のASAM MDF4ファイル形式を使用して記録されたデータを表示及び分析するためのソフトウェアアプリケーションです。64ビットのWindowsアプリケーションとして、ATI またはサードパーティのソフトウェアによって生成された大きなファイルサイズをサポートします。

- ASAM MDF4標準ファイル形式をサポート
- MDF4データ、マーカー、メタデータ及びファイルエクスポートのAPIサポート
- 複数の録画を表示して重ね表示
- レイアウトテンプレートを作成し共有し、複数のファイルを同じ方法で表示
- 直感的なナビゲーションと広範なパン及びズーム機能
- 煩雑なソフトウェア設定を必要とせず、短時間で多くのデータ分析のできる機能群
- 全体または部分的なデータセットのエクスポート
- 大容量ファイル用に64ビット対応

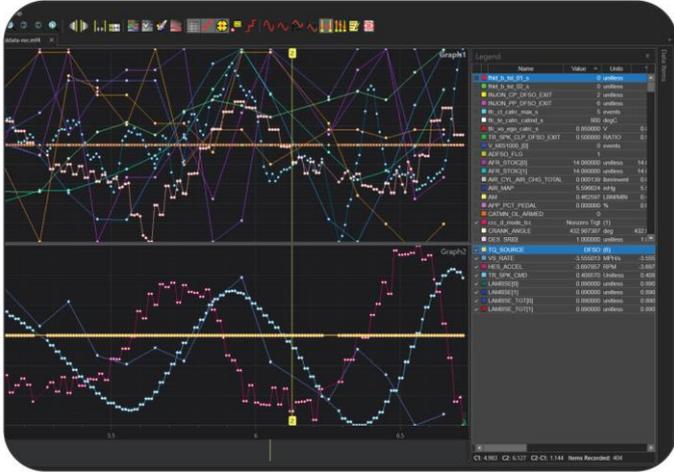
VISIONキャリブレーション及びデータ収集ソフトウェアはMDF4フォーマットに直接エクスポート及び記録ができます。VDAで.RECファイルを開くと、自動的にMDFファイルに変換され、記録データを表示します。VDA3.0のデータ処理は32ビットアプリケーションでは不可能なデータセットを表示及び分析する機能を提供します。

レイアウトタブは、アプリケーションフレームワークの外で切り離す（フロートモード）か、フレームワークワークスペース内の様々な場所にドッキングするように設計されています。構成はサイズ変更、追加、削除、名前の変更、グラフの配色、Y軸の追加/削除で構成されます。

VDAディスプレイは、パフォーマンスを最適化するためにファイルから必要なチャンネルのみを読み取ります。近年データサイズは非常に大きくなり、何千ものチャンネルがある場合がありますが、ほとんどのユーザーはそれらのチャンネルのサブセットのみを必要とします。VDAでは必要なチャンネルのみをロードすることで、メモリを浪費することがなくなります。

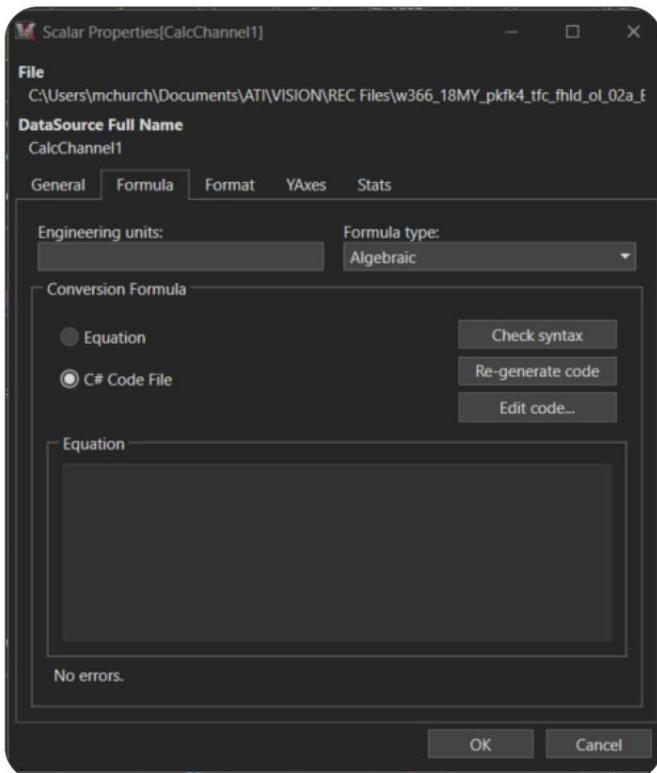
画面

VDA ディスプレイは、各レコーダファイルを独立したレイアウトタブとして表示します。レイアウトタブにはグラフとサイドウィンドウが含まれます。



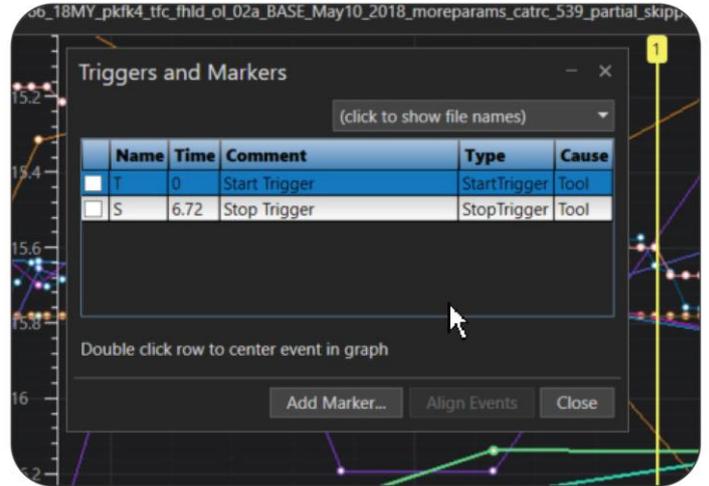
演算チャネル

VDA 計算チャネルでは、C#ベースの計算を含むさまざまな数式タイプを使用できます。MDFを保存すると、VDAは計算をMDF添付ファイルに保存します。MDFをエクスポートすると、計算がチャネルとしてファイルに保存されます。



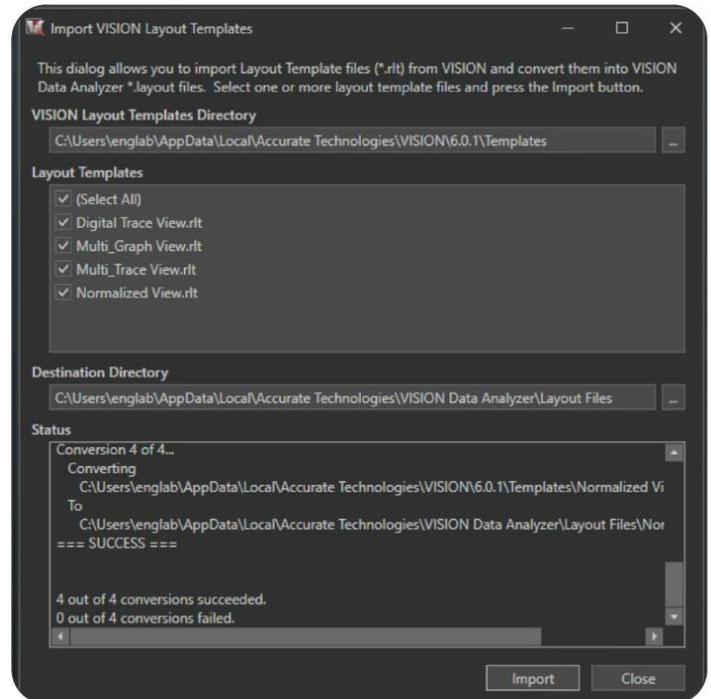
トリガー及びマーカー

ナビゲーション機能を強化するために画面上に保持できるフローティングトリガーおよびマーカーウィンドウ。



VISIONレイアウトのインポート

保存されたVISIONレイアウト (*.rlt) は、VISION Data Analyzerの*.layoutファイルにインポートできます。最新の15個のレイアウトはレイアウトメニューに表示され、レイアウトデータは共通の場所に保存されます。ファイル保存時にレイアウト情報が添付されます。



グラフ表示（独立、複数）

16個までの独立したグラフをページレイアウトに表示できます。



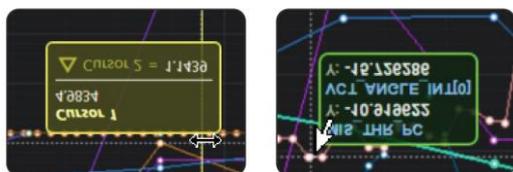
オーバービュースクロールバー

オーバービュースクロールバーは常に一番下のグラフのX軸の下に表示され、MF4ファイル内の選択したデータ項目について取得されたすべてのデータの概要を表示するために使用できます。水平スクロールバーはトレースオーバービューとしても機能し、最大5つの信号をオーバービューバーにドラッグできます。オーバービュースクロールバーには、ズームレベルに関係なく完全な信号が表示されます。



VISIONデータアナライザー ユーザーインターフェース機能

- 現在のカーソル位置とカーソル間の時間差を表示するインタラクティブなフローティングカーソルウィンドウ。フィールドを編集して、カーソル位置を正確に制御できます。
- 新しいカーソルモード: カーソルを追跡し、カーソル位置の軸の値を強調表示するXおよびYの十字線モード。その位置の信号の値を含む、選択したチャンネルのツールヒントを表示するロールオーバーモード。
- 水平スクロールバーにはいくつかの新機能があります。
 - スクロールバーにカーソル位置が表示されるため、画面外のカーソルに簡単に移動できます。
 - 信号をスクロールバーにドラッグして、記録の概要を表示できます。これにより、ユーザーはズームインしたときにデータファイル内のどこにいるかを知ることができます。高さには3つのサイズオプションがあります。
- マーカーにカーソルを合わせると、マーカーの詳細のツールヒントが表示されます。
- メモ機能が強化され、書式設定オプションが追加されました。
- カラー設定のアルファチャンネルへのアクセス
- フォーマット情報をファイルに保存して、保存したときと同じレイアウトで再び開くことができます。
- フォーマットを再利用するためのレイアウトファイル
- 軸のスケーリングと調整
- ページとグラフの追加
- 演算チャンネルのサポート
- シンプルなトレースページナビゲーション
- アプリケーションのテーマを変更する機能



VDAには、現在のカーソル位置とカーソル間の時間差を表示するインタラクティブなフローティングカーソルウィンドウなどのポップアップツールヒントがあります。

問い合わせ先

ATI Japan
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-9-7
フロンティア新宿タワーオフィス 304
Email:sales_jp@accuratetechnologies.com
TEL:03-6868-4298 Fax:03-4363-7100

